

コーポレートコミュニケーション部：名古屋市東区東片端町8番地 Tel 052-950-6307 Fax 052-961-4071
(コード番号 9 9 8 7 東証プライム市場、名証プレミアム市場、札証)

2026年8月25日(火)

スズケンと春日井市、包括連携協定を締結 ～春日井市民の健康づくりと安心・安全な暮らしの実現を目指して～

株式会社スズケン（本社：名古屋市、代表取締役社長：浅野茂、以下「スズケン」）は、春日井市（市長：石黒直樹）との間で、春日井市民の健康づくりと安心・安全な暮らしの実現に向け、本日、包括連携協定を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 目的と背景

スズケングループは、「すべての人々の笑顔あふれる豊かな生活に貢献し続ける」という経営理念のもと、「健康創造」を事業領域と定め、医療と健康に関わる幅広い事業活動を通じて社会に価値を提供し、人々の健康で豊かな生活に貢献しています。また、当社グループは、平時・有事を問わず、全国の医療機関・保険薬局などのお得意さまに、必要な医薬品を安心・安全かつ安定的にお届けするという社会インフラとしての使命を果たし続けています。

春日井市は、すべての市民の皆様が主役となる「暮らしやすさと幸せをつなぐまち かすがい」の輝く未来を目指し、市民一人ひとりが健康で自分らしく暮らし、それぞれの幸せを実感できる「ウェルビーイング」の向上を目指しています。その実現に向け、行政や企業、地域が連携しながら、心豊かで持続可能な地域社会づくりを推進しています。

当社グループと春日井市は、2025年8月に春日井市大泉寺地区企業用地における新たな物流センターの構築に向けた連携を開始して以来、地域医療の発展や地域の課題解決に向けた協議を重ねてまいりました。

このたびの熊本地震や千葉豪雨などの災害時においても、当社グループが保有する、中部圏を中心とした全国の物流拠点やネットワークが相互に補完し合う体制を活用し、被災地への医薬品の安定供給をはじめ、飲料水や生活用品などの支援物資の迅速な供給に努めてまいりました。

本協定の締結により、市民の健康づくりや高齢者支援など、健康・福祉分野に関する幅広い取り組みを推進するとともに、ヘルスケア関連スタートアップ企業との連携を進めてまいります。さらには、新たな物流センターの稼働を見据え、災害時における医薬品や支援物資等の安定供給など、BCP対応も含めた総合的な連携を進めることで、地域社会の活性化と地域医療への貢献を図ってまいります。

当社グループはこれまでも、全国の自治体や地域包括支援センターなどと153件の地域連携に関する協定を締結し、地域に根差した活動を推進してまいりました（2026年8月25日現在）。今後も、行政をはじめとする多様な関係機関との連携のもと、地域の皆様の健康増進や地域課題の解決の貢献を目指してまいります。

2. 協定の概要

- (1) 締 結 日 : 2026 年 8 月 25 日 (火)
- (2) 関 連 事 項 : ①健康・福祉に関すること
②産業の振興に関すること
③災害時の対応に関すること
④その他前条の目的を達成するために必要な取り組みに関すること

■ スズケンと春日井市による締結式の様子



以 上

＜お問合せ先＞
株式会社スズケン コーポレートコミュニケーション部 林
〒461-8701 名古屋市東区東片端町8番地
TEL:052-950-6307 FAX:052-961-4071
<https://www.suzuken.co.jp>